

おたより 119号

私のひとりごと

石丸博巳

近年、日本のスポーツ選手は世界中で素晴らしい活躍をしていますね。少し前の話になりますが、今年のWBC・野球の世界大会での日本チームの活躍ぶりは本当に世界を驚かせました。出場選手の誰一人としてアメリカに渡って通用しない選手がいないのではと思いましたね。

私は、テレビに流れる試合を見ていて、不思議に思ったことがあります。選手が控えるベンチの中です。日本のベンチの中は床を始め全体にきれいなのに、アメリカのベンチの中はゴミだらけです。



後でネットでも流れてましたが、みんな同じことを思うのですね。日本は汚さないからで、アメリカの選手は自分でゴミだらけにしていたんです。

日本人が世界でのサッカーの試合の後で、スタンドを掃除してきれいにして帰ることの素晴らしさが世界中で評価されるようになりましたし、選手自体もそのすばらしさを持っているのです。アメリカの大リーグの偉大な選手が自分のいる場所を汚しているんじゃ、生活の中だってそんなもんかなと思ってしまいます。

日本人は世界に誇れる道徳心が生まれながらに備わっているのでしょうか。外国の人が日本に来て驚く、ゴミひとつない日本の風景や、落とし物をしてほとんど返ってくるという、本物の日本の姿をもっともっと世界に知らしめていって欲しいものだと思います。

最近腰が痛くて草むしりが出来ません！

寂しいことに、私には趣味と言えるものがありません。趣味ではないですが、春になると庭の手入れをするのが好きです。手入れと言っても草むしりをするだけで、それ以上の庭づくりなんてできませんけど。

最近、道路を車で走っていると、今日現在でもツツジやサツキが満開に近いのに巡り合えます。私の庭はまだ一つも咲いていません。何だか寂しいですね。

庭の草取りが好きなのですが、2、3年前から腰が痛くて、腰をかがめていることが出来なくなってきています。本当に小さく虫眼鏡で見なくちゃわからないような頃から、何か、その草と独り言を言いながら座り込んでいるのが好きなのです。腰が痛いとその心安らぐ時間の取れないことも寂しいです。

今月の写真紹介

住宅リフォーム

三国町南本町 小寺正人、佳子様



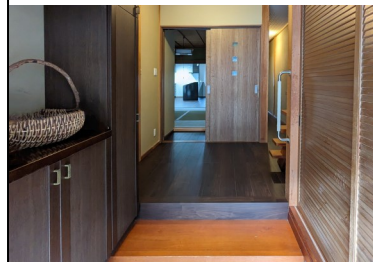
施主様の言葉

中古の家に住み始め22年。子供たちは独立し、気付けば私達夫婦もこの家もずいぶん年を取っていました。傷んだ外壁や床。冬は窓から隙間風が入る寒い部屋。玄関から居間に向かうには幅65cmの廊下を通らねならず、大きな家具は買えない、車椅子にでもなったら住み替えなくてはならないという不安を抱える毎日でした。



今回、これらの問題を石丸さんがリフォームによってうまく解決できる道を提案してくださいました。

家の補修には断熱効果を上げる方法を採用し、使い勝手の悪かったキッチンに熱に強く傷が付きにくく、お掃除も手軽なタカラのホーローキッチンにし、ガスコンロはIHに変えました。玄関からすぐに見える壁と、付属の収納部分を壊して和室に入れるようにし、車椅子になっても和室を通って居間や台所に行ける方法を確保しました。



リフォーム後、驚いたことにあれほど寒かった部屋が暖かく、電気料金高騰の中、電気料金が下がるという恩恵を受けています。私達が抱えていた一つ一つの問題に親身になって解決方法を捜してくださいました石丸さんに今大変感謝をしています。 小寺正人、佳子様

ずっと側にいる、という安心。

株式会社 **石丸ハウスセンター** TEL 82-5533

一級建築士事務所 FAX 82-5537

〒913-0044 福井県坂井市三国町山王4丁目5-31 ホームページ <http://ishimaru-housecenter.co.jp>

あとがき

もうすぐ三国祭。4月20日の雄鳥祭は好天に恵まれて、気温も25度以上になりました。雄鳥祭が晴れると三国祭も晴れると言われていました。コロナ前のなんの規制も受けない状態に戻った三国祭です。賑やかな祭になって欲しいです。